

Brandenburg Concerto

Bach

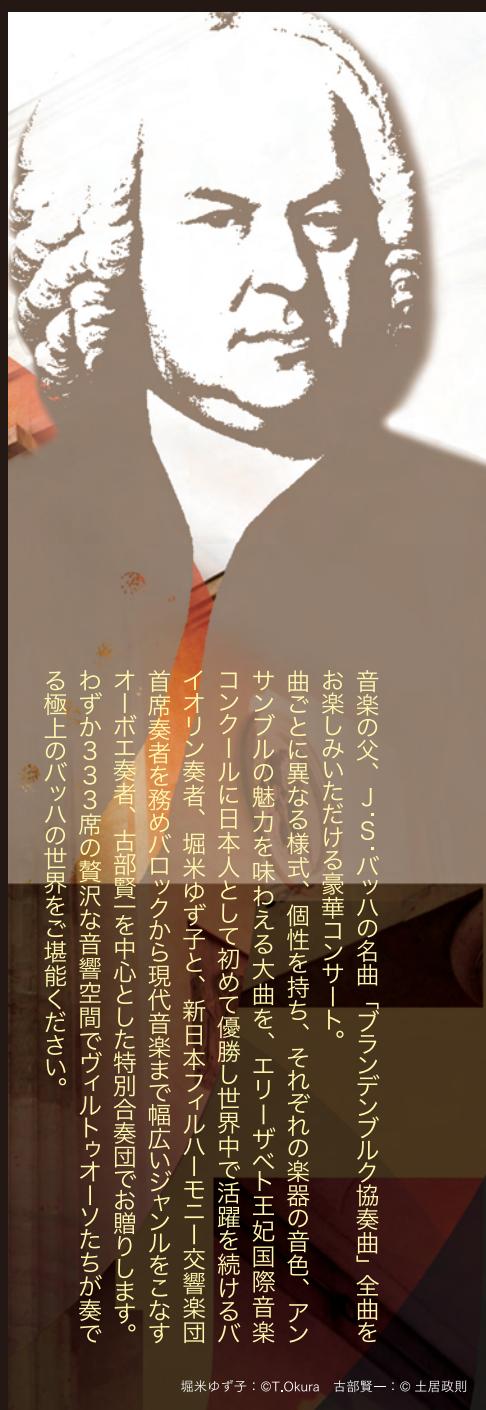
Johann Sebastian

Concert Series



ブランデンブルク協奏曲

全曲演奏会



音楽の父、J.S.バッハの名曲「ブランデンブルク協奏曲」全曲をお楽しみいただける豪華コンサート。曲ごとに異なる様式、個性を持ち、それぞれの楽器の音色、アンサンブルの魅力を味わえる大曲を、エリーザベト王妃国際音楽コンクールに日本人として初めて優勝し世界中で活躍を続けるバイオリン奏者、堀米ゆず子と、新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者を務めバロックから現代音楽まで幅広いジャンルをこなすオーボエ奏者、古部賢一を中心とした特別合奏団でお贈りします。わずか333席の贅沢な音響空間でヴィルトゥオーソたちが奏でる極上のバッハの世界をご堪能ください。

堀米ゆず子：©T.Okura 古部賢一：© 土居政則

堀米ゆず子*(バイオリン)、古部賢一*(オーボエ)
山口裕之／米元響子／黒川侑／青木尚佳／大江馨／北岡彩(バイオリン)
柳瀬省太／篠崎友美／瀧本麻衣子(ピオラ)
安田謙一郎／長明康郎／湯原拓哉(チェロ)、池松宏(コントラバス)
高木綾子*(フルート)、水内謙一*／宇治川朝政*(リコーダー)
古山真里江*／石井智章*(オーボエ)、福士マリ子(ファゴット)
日橋辰朗*／藤田麻理絵*(ホルン)、高橋敦*(トランペット)
曾根麻矢子*(チェンバロ)

*=独奏

J.S.バッハ／ブランデンブルク協奏曲

第1番	ヘ長調 BWV1046
第3番	ト長調 BWV1048
第5番	ニ長調 BWV1050
第6番	変ロ長調 BWV1051
第4番	ト長調 BWV1049
第2番	ヘ長調 BWV1047

2018.3/24(土) 14:00開演
(13:30開場)

ヤマハホール 〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

入場料(全席指定)

¥8,000 [Pコード:334-567]

チケット取扱い

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/>

ヤマハ銀座ビルインフォメーションカウンター(ヤマハ銀座ビル1階)

主催／ヤマハ株式会社 <http://www.yamahaginza.com/hall/> ※都合により、出演者・プログラムが変更になる場合がございます。予めご了承下さい。
※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

お問合せ：ヤマハ銀座ビルインフォメーション 03-3572-3171 (11:00~19:30/第2火曜定休) ※お電話でのチケットのご予約は承っておりません。

堀米ゆづ子 Yuzuko Horigome (バイオリン) 第2・4・5番独奏



5歳からヴァイオリンを久保田良作氏のもとで始め、1975年より江藤俊哉氏に師事。1980年桐朋学園大学卒業。同年エリーザベト王妃国際音楽コンクールで日本人初の優勝を飾る。以来ベルリン・フィル、ロンドン響、シカゴ響、アバド、小澤、ラトルなど世界一流的オーケストラ、指揮者との共演を重ねる。世界中の音楽祭にも数多く招かれる。室内楽にも熱心で、ルドルフ・ゼルキン、アルゲリッチ、リュサダ、クレーメル、マイスキー、今井信子、メネセス、ナイディックなどと共に演る。2013年からイタリアのカムラータピチュナ、2014年からはイギリスのケンブリッジにおいてマスタークラスも開催。日本では、「モーツアルト：ヴァイオリン・ソナタ選集」「ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏」「J.S.バッハ／ブームスプロジェクト全6回」など多くのプロジェクトに取り組む。2016年秋には、シェレンベルガー指揮カメラータ・ザルツブルクとモーツアルトのヴァイオリン協奏曲全曲演奏会を東京で開催し、絶賛を浴びる。レコーディング活動も活発で、オクタヴィア・レコードより「J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ＆パルティータ全曲集」に続き、「ブルフ&ブームス」(協奏曲)を2017年1月にリリース。専門各誌で高い評価されている。多くの国際コンクールの審査員にも招かれており、2016年5月より仙台国際音楽コンクールヴァイオリン部門審査員長に就任。2015年には、春秋社より著書「ヴァイオリニストの領分」を刊行。現在、ブリュッセル王立音楽院教授、マーストリヒト音楽院教授。使用楽器は、ヨゼフ・グアルネリ・デル・ジェス(1741年製)。

公式ホームページ <http://yuzuviolin.com/>

©akira_muto_Octavia Records Inc.

古部賢一 Ken-ichi Furube (オーボエ) 第1・2番独奏



東京藝術大学卒業後、ミュンヘン音楽大学大学院にてG.バッシン氏に師事。S.ゴールドベルグ氏にも薫陶を受ける。1991年、小澤征爾率いる新日本フィルハーモニー交響楽団の首席オーボエ奏者に就任。これまでに、ハンブルク北ドイツ放送響、ベルリン・ドイツ響、シュトゥットガルト室内管などにも客演首席奏者としてしばしば招かれている。ラ・フォル・ジュルネ音楽祭、セイジ・オザワ松本フェスティバル、宮崎国際音楽祭、木曾音楽祭などにも定期的に出演。ソロや室内楽奏者としても積極的に取り組み、ドイツを代表するチェンバロ奏者C.ショルンスハイムとのデュオを国内およびライプツィヒで行うなど、バロック演奏でも高い評価を得ているほか、国際的アーティストとの共演も数多くエマニュエル・パユ、諏訪内晶子、樋本大進ら、厚い信頼を寄せられている。2014年には、ライナー・キュッヒル率いるウイン・フィルメンバーと共に演る。また、指揮者としても静岡交響楽団、シエナ・ウインド・オーケストラ、東京佼成ウインド・オーケストラなどを共演を果たす。現代作品にも積極的に取り組み、日本を代表する現代作曲家である故・林光のソナタを自ら委嘱・初演。近年では2016年春、ポリーニ・プロジェクトの一環でペリオ作曲の『セクエンツァ VII』を東京文化会館にて好演。また最近では鈴木大介(ギター)とのデュオや野坂恵璃(箏)との共演など、多彩な共演者とのコラボレーションも展開している。札幌大谷大学芸術学部音楽学科客員教授、東京音楽大学、相模学院大学音楽学部非常勤講師。近年では、ミュンヘン音楽大学に招かれてマスタークラスを行うなど後進の指導にも目覚しく、ソニー国際オーボエコンクール、軽井沢、日本音楽コンクールの審査員を務める。

©土居政則



ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-9-14 03-3572-3139(10:00~18:00/平日のみ)

●交通のご案内

東京メトロ銀座線／丸ノ内線／日比谷線「銀座」駅A3出口より徒歩4分
都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分
JR線「新橋」駅より徒歩7分

ヤマハホール公演情報メールマガジン配信中！(不定期)

ご登録はヤマハホールHP又は、QRコードよりお願いいたします。
<http://www.yamahaginza.com/hall/>

ヤマハホール公式 Facebookページ
<https://www.facebook.com/yamahahall>



「いいね！」ボタンの
クリックをお願いします。

